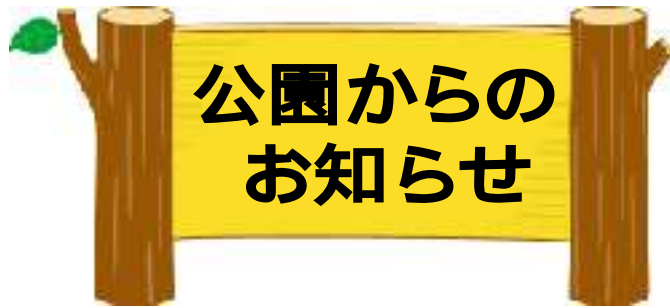




県営中城公園  
ニュースレター  
2020年 11月号

# くもぐす



## 公園からのお知らせ

**利用者の皆様へ**  
来園する際には新型コロナウイルス感染症対策をお願いします。  
日帰りキャンプ場について  
○利用人数は1日2団体(団体5名以内)かつ事前予約制と致します。



## 台グスクの樹木たち5

**オオバイヌビワ**  
方言名 :ウフバー、カブリ片、カブルキ  
クワ科 沖縄、台湾、東南アジアに分布  
沿岸から低山地の林縁、畑の周辺、公園の縁、道路沿い法面等に生える常緑の高木。夏につく果実はオオコウモリの食糧の一つ。利用はヤギのえさくらい。たまに観葉植物として鉢植えにされていることがあります。方言のカブリ片、カブルキは「破る木」の意味で、祭事に神女が枝・葉を頭に被ることからつけられました。



オオバイヌビワ

**ガジュマル**  
方言名 :ガジマル(沖縄諸島) ガジマギー(宮古、多良間) ガザムネ(石垣)  
クワ科 沖縄、台湾、熱帯アジアに分布  
成長すると多数の気根を出す常緑の高木。根はよく分岐します。1本の木の枝から次々と気根を伸ばして大きく育ち長生きなので、精霊の宿る木としてあるいは子供の妖精・キジムナーのいる木として、信仰の対象になっています。沖縄各地に残る大きなガジュマルは県や市町村、地域で大切に保護されています。  
台風、潮害、乾害にも強い生命力あふれる樹です。沖縄では昔から屋敷、村落の周りに植え、現在では公園樹、街路樹として使われています。古木になると無数の気根を出し、1本の樹で大きな日陰を作ります。落ち葉や枝打ちした枝・葉は畑にすきこんで緑肥として使います。用材として使うときは研磨する。木目がとても美しい。屋敷の周りがある太い枝を切り、根本近くにたてておくと、キクラゲが発生します。  
日本文化の一つに盆栽があります。沖縄にも愛好家は多く日本の代表的な盆栽展に沖縄のガジュマルが出品され、大きな話題になりました。特徴的なのは、独特の根の育ち方が小さな鉢植えなのに大木の表現がうまく出来ていたからです。また、種子から育てた苗の大半は、地際が膨らんだ「イモガジュマル」と呼ばれる観賞用の植物になります。



伊舎堂 3本ガジュマル



木根を垂らしたガジュマル



# 中城公園イベント案内



この秋、中城城跡ヒストリーにどっぷり浸かってみませんか!

## 中城城跡歴史散策会



開催日時 : 11月 7日 (土) 13:30 ~ 15:00  
場加所 : 中城城跡 (入口集合) 対象 : 大人  
参 料 : 1000円 定員 : 15名  
講 師 : 下地浩司 / 中城村・北中城村文化財案内人サークル (グスクの会)

## 中城公園文化講座 海を渡るチョウ・アサギマダラの話

マーキング調査結果で分かったこと

鳥が渡りをするように、チョウが海を渡り移動することが調査から分かってきました。チョウが渡りをするきっかけや調査方法、調査結果等を解説します。



南下

山形県蔵王 本部大嘉陽  
56日間、1,746kmを飛んだ



北上

中城城跡 東京都高尾山  
28日間、510kmを飛んだ

開催日時 : 11月 14日 (土) 13:30-15:00  
場 所 : 中城公園 会議室  
参加料 : 500円 定員 : 20人

新型コロナウイルス感染症対策について  
○当日は自宅で必ず検温をしてください。  
検温をしてない方や体調不良の方の参加は認めません。  
発熱の症状のある方 (体温 37.5度以上)  
過去 14日間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方  
感染拡大している地域や国への訪問歴が 14日以内にある方



シロヘセンダングサの花大好き

参加申し込み 県営中城公園管理事務所 (098)935-2666

大雨等の場合は延期が中止。 実施の様子を撮影し、報告書や今後の資料に使う事があります。



ツمامラサキマダラ

県営中城公園ニュースレター

# くもぐす

県営中城公園管理事務所 2020年 11月号  
〒901-2315 沖縄県北中城村字荻道平田原 370-2  
TEL (098)935-2666 FAX (098)935-3533

編集・発行 北嘉正一 <https://www.okinawa-park.jp>

